



① 歴史的文化的資産の保存・活用

世界遺産を活かした街なみ環境整備

歴史と文化、世界遺産を活かした街なみ環境整備を行います。

高野山地区他、紀伊山地の霊場と参詣道

福井 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山 三重
高野山地区 紀伊山地

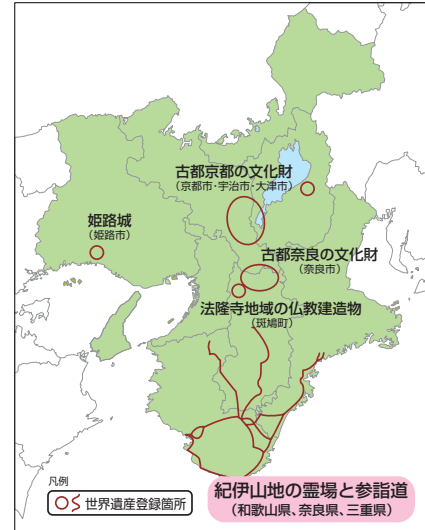
概要

平成16年7月にユネスコの世界遺産登録を受けた「紀伊山地の霊場と参詣道」に含まれる高野山は、標高千メートル前後の山々に囲まれた盆地にあり、空海の816年開山以来、真言密教の根本道場として連綿たる歴史を重ねてきた聖地です。現在も、金剛峯寺をはじめとする寺院群と町屋群が交互に建ち並ぶ独特の門前町の景観を残しています。

高野山地区においては、今に息づく精神文化を体現する街なみの保全と整備を地域住民と行政が事業主体となり、まちづくり、街なみ環境の整備（地区面積230ha）、ソフト事業を本格的に進めています。

平成17年度の整備内容

住宅等の修景施設整備や広場緑地等の地区施設整備を行います。



近畿の世界遺産

街なみ環境整備促進区域



根本大塔



住宅等の修景整備

平成17年度
学校通り 広場緑地関連整備

平成17年度
文化通り 広場緑地関連整備

まちづくり交付金(平成17年~平成21年)
・整備内容:地域生活基盤施設、
高質空間形成施設、
公営住宅等整備



紀伊山地の霊場と参詣道

凡例	
世界遺産コアゾーン	
整備済み	
平成17年度	
平成18年度以降	